

以文社

好評既刊書のご案内！

# 今、一番売れてます！！ おかげさまで重版しました！



近代の〈物神事象〉崇拜について —ならびに「聖像衝突」

ブリュノ・ラトゥール 著 荒金直人 訳  
四六判 上製カバー装 248頁 本体価格：2,600円

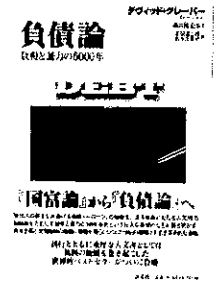
「事実」とは何か？「物神」(フェティッシュ)とは何か？そして、なぜ聖像／偶像は破壊されるのか？こうした認識の根本的なテーマをめぐって、本書の著者ブリュノ(ブルーノ)・ラトゥールは、「事実」と「物神」を区別する西洋近代の存在論をフェティシズムにまつわる概念を用いて、批判的に検討する。

そして、白人宣教師と黒人物神崇拜者の植民地状況下における歴史的な出会いや9.11の貿易センタービルの崩壊といった現代的な出来事を通じて、いかに近代人が「物神」とその「破壊」に囚われていたかを明らかにして、「憎悪と狂信の考古学」を描出する。

ラトゥールの著作はすでに日本では紹介されているが、本書は難解とされるラトゥールの方法論が簡潔に展開されており、科学論や文化人類学という多面的な読者へのまとまった案内書でもある。

## ☆☆ 今、グレーバーが熱い！！ ☆☆☆

プロサッカー選手の本田圭佑さんが  
Instagram(ネット)で紹介してくれました！  
<http://it-rush.com/hondakeisuke-fusairon>



負債論 貨幣と暴力の5000年

デヴィッド・グレーバー 著 酒井隆史 監訳 高祖岩三郎、佐々木夏子 訳  
A5判 上製カバー装 848頁 本体価格：6,000円

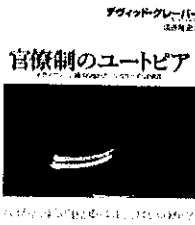
— 『負債論』は21世紀の『資本論』か？ —

重厚な書として異例の旋風を巻き起こした世界的ベストセラーがついに登場。

現代人の首をしめあげる負債の秘密を、貨幣と暴力の5000年史の壮大な展望のもとに解き明かす。資本主義と文明総体の危機を測定し、いまだ書かれざる未来の諸可能性に賭ける、21世紀の幕開けを告知する革命的書物。トマ・ピケティなど、欧米で絶賛！

2018年05月12日(土)の『朝日新聞』朝刊にて  
紹介してくれました！

<http://www.ibunsha.co.jp/0343hyo.6.pdf>



官僚制のユートピア テクノロジー、構造的愚かさ、リベラリズムの鉄則

デヴィッド・グレーバー 著 酒井隆史 訳  
四六判 上製カバー装 388頁 本体価格：3,500円

— 『負債論』で注目されているグレーバーによる鋭い現代社会の人類学的批評！ —

技術の方向性が素朴に自然に向かっていた時代に空想された「空飛ぶ自動車」は、世紀末にはその方向性は人間自身へ向かって「マネジメント」(＝官僚制)へと内部化して、新自由主義のイデオロギーと相俟って、いまや空気の如く不自然を感じないままになっている。本書は、『負債論』の著者グレーバーがこうした無意識の官僚性を人類学する画期的な現代文明批評！

番線	冊数	
	冊	以文社 ISBN 978-4-7531-0342-3 C0010 本体価格：2,600円＋税 近代の〈物神事象〉崇拜について —ならびに「聖像衝突」 ブリュノ・ラトゥール 著 荒金直人 訳
	冊	以文社 ISBN 978-4-7531-0334-8 C0036 本体価格：6,000円＋税 負債論 貨幣と暴力の5000年 デヴィッド・グレーバー 著 酒井隆史 監訳 高祖岩三郎、佐々木夏子 訳
	冊	以文社 ISBN 978-4-7531-0343-0 C0010 本体価格：3,500円＋税 官僚制のユートピア テクノロジー、構造的愚かさ、リベラリズムの法則 デヴィッド・グレーバー 著 酒井隆史 訳

※上記の書籍は注文書籍となります。(FAXまたは電話にてご返信お願い致します。)

FAX:03-6272-6538

TEL:03-6272-6536

<http://www.ibunsha.co.jp/>

101-0051 東京都千代田区神田神保町2-12 株式会社 以文社